



2月「北方領土の日根管内住民大会」怒りの叫び



2月 枝野幸男内閣府特命大臣が北方領土を視察



6月「おちいし岬フットパス」オープン記念大会



6月 大型客船「ばしふいっくびいなす」が花咲港に初入港



9月 姉妹都市黒部市の創作おんな太鼓「詩季訪」が来根



10月 消防本部の新庁舎落成式

【5月】根室市で通信衛星と防災行政無線を利用し、緊急情報を住民に瞬時に伝達する「全国瞬時警報システム（ジェイアラート）」が運用を開始する。

ロシア水域200カイリ内で操業の北洋サケマス小型船18隻と中型船8隻が花咲港から出漁。東日本大震災の被災で中型船12隻が出漁を断念。

廃止の根室測候所から、桜の開花観測を引き継いだ根室市と市観光協会が開花宣言をする。

【6月】根室市が推進する「協働のまちづくり」の一環として、サークルや各種団体など市民の活動情報をデータベース化したガイドブックが発行される。

地震・津波に対する知識を深め、防災意識の向上を図ることを目的に総合文化会館で開催された根室市主催の「地域防災講演会」に市民約600人が参加。

落石マリンビジョン協議会が整備を進めていた落石で3コース目となる「おちいし岬フットパス」が完成し、オープンを祝う記念大会が開催される。

根室市と相互協力を結んでいる東海大学海洋学部の海洋調査船「望星丸」が花咲港に初入港し、エコツーリズムの研究開発に向けて各種体験プログラムをモニターリング調査を開始する。

6月1日解禁の貝殻島コンブ漁が、着生不足や育成不足などのため延期となっていたが、16日に漁となる。

4月から根室市で頻繁に見られる異常振動の原因が、国後島で使用期限が切れた弾薬処理との情報を根室市が入手し、外務省に報告、事実確認と中止を含めた適切な対応を要請。

大型客船「ばしふいっくびいなす」が、クルーズツアーの一環として花咲港へ初入港。

根室市アジア圏輸出促進協議会は、ベトナム市場における根室産サマのブランドイメージを築くため統一したブランドマークを作成し、ベトナムと日本で商標登録を出願する。

【7月】根室市で東日本大震災の復興対策として、被害を受けた水産加工業などの関連産業を対象に別枠保証による無利子・無担保・

超長期の緊急融資制度の創設など、5項目の要望をまとめた道と国への要請を行う。

【道マリンビジョン21コンテス2010】の表彰式で、落石地区マリンビジョン協議会が総合部門最高賞の道開発局長賞を受賞。

【8月】長谷川市長が、衆議院沖縄及び北方領土問題に関する特別委員会に9年ぶりに参考人として出席し、北方領土問題で意見陳述を行う。

「北方領土返還要求市民大会」が北方四島交流センター特設会場で開かれ、市民約千人が参加し、北方領土問題の早期解決を訴える。

ビザなし交流で択捉島を訪れた民主党前原衆議院議員は、帰港後記者会見を行い、一日も早い領土問題解決を目指す決意をあらためて表明。

市内児童生徒の学力向上対策の一環として市教委が企画した初の「学習サポート教室」に、小中学生合わせて50人が参加する。

【第30回北方領土ノサップ岬マラソン大会】が開催され、大会

史上2番目に多い67人がエントリーする。

地震・津波研究で最大規模と予想される「五百年間隔地震」が引き起こす大津波を想定し、市が作成を進めていた「津波ハザードマップ」が完成し公表される。

根室産サマをはじめとする水産物の輸入促進に向けて、日本貿易振興機構（JETRO）や根室市、根室市アジア圏輸出促進協議会が招いたベトナム企業のパイヤーとベトナム商工会議所国際協力部副部長を団長とする視察団が来根し、地元水産加工企業との商談会を行う。

【9月】道の駅スワン44ねむろの来館者数が200万人に達し、記念セレモニーが行われる。

市内の有志でつくる「北の勝を愛する会」が設立から40年の節目を迎え、記念の例会を開く。

姉妹都市黒部市との文化交流に、創作おんな太鼓「詩季訪」(しきほ)が来根し、さんま祭り会場で力強い演奏を披露する。

【10月】市がホームページ上で、戦略的

な北方四島交流についての意見募集を開始する。

【11月】リンドバーグ夫妻が、北太平洋横断飛行で根室を訪れてから80周年になることを記念したパネル展が、総合文化会館で開催される。

根室市消防本部の新庁舎が完成。関係者約100人が出席して落成式が行われ、新しい防災拠点の完成を祝う。(10日から運用開始)

TBS開局60周年記念ドラマ「南極大陸」の放送にあわせ、根室ロケセットの展示イベントが道の駅スワン44ねむろをはじめ市内3カ所で行われる。

【11月】根室市のアマチュア・ビックバンド「イースト・ポイント・ジャズ・オーケストラ（EPPJO）」が、結成30周年を記念して姉妹都市黒部市で親善演奏を行う。

川端達夫内閣府特命大臣（沖縄及び北方対策）が北方領土を視察し、元島民や返還運動関係団体との懇談を行う。

来年5月からビザなし交流専用船として供用開始となる「えとびりか」の進水式が、広島県江田島市で行われる。